



2025年12月12日

各位

会社名 室町ケミカル株式会社
代表者名 代表取締役社長 青木 淳一
(コード番号: 4885 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 井内 聰
(TEL. 0944-41-2131)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年12月12日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、2025年10月15日に公表いたしました2026年5月期第2四半期（中間期）及び2026年5月期通期の業績予想の修正を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

2026年5月第2四半期（中間期）（2025年6月1日～2025年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,500	百万円 180	百万円 170	百万円 120	円 銭 29.88
今回修正予想(B)	3,680	350	340	230	57.27
増減額(B-A)	180	170	170	110	—
増減率(%)	5.1	94.4	100.0	91.6	—
(ご参考)前年中間期実績 (2025年5月期中間期)	2,965	154	171	120	30.29

2026年5月期通期（2025年6月1日～2026年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,100	百万円 360	百万円 330	百万円 230	円 銭 57.27
今回修正予想(B)	7,500	550	510	350	87.14
増減額(B-A)	400	190	180	120	—
増減率(%)	5.6	52.8	54.5	52.2	—
(ご参考)前年通期実績 (2025年5月期通期)	6,653	432	430	241	60.42

2. 修正の理由

前回2025年10月15日の業績予想修正時点において、輸入原薬の主力品目一つで需要増加に伴う受注増を確認しておりましたが、その一部が前倒しで上半期に納品され、さらに下半期には追加受注が発生するなど、好調に推移しております。これにより、医薬品事業の中間期および通期の売上高は増加する見込みで

す。

また、医薬品事業および化学品事業における売上品目構成の変化が原価率改善に寄与しています。加えて、健康食品事業では工場稼働率が最大水準で推移したことにより、想定を上回る原価率の改善が見られました。さらに、中間期におきましては、経費の一部が後ろ倒しとなったことが利益押し上げ要因となっています。

これらの結果、2026年5月期の中間期および通期において、売上高ならびに利益は前回発表した予想を上回る見込みとなりました。

[業績等の予想に関する注意事項]

業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上